

新たなまちづくりのために（お願い）

市 民 意 向 調 査 票

皆さまには、日ごろから市行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

江南市では、平成 8 年 3 月に「第 4 次江南市総合計画」を策定し、これに基づいた計画的なまちづくりを進めてきました。しかし、この計画の目標とする年度が平成 19 年度までであること、また、この 10 年近くの間社会経済情勢が大きく変化してきていることから、新たな計画づくりが必要となってきました。

そこで、昨年度から新たな時代に対応するための戦略性の高い計画づくりに着手しました。次期総合計画としての「江南市戦略計画」では、特に、市民の皆さまの意向を十分に取り入れていくことが重要であると考えています。そのため、広く皆さまに「江南市の現状と将来のあるべき姿」についての考えをお聴きするための市民意向調査を実施するものです。

今回、江南市にお住まいの 18 歳以上の皆さまから無作為で 3,000 人を選ばせていただき、市民意向調査へのご協力をお願いしています。回答の内容は、すべて統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切なく、皆さまにご迷惑をおかけすることはありません。

ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 18 年 4 月 江南市長 堀 元

回答にあたってのお願い

1. 回答は、本人（市民意向調査のあて名の方）をご記入ください。
2. 質問ごとに、回答欄にあてはまる番号をご記入ください。なお、回答の記入にあたって特に指示のある項目については、それに従ってお答えください。
3. 記入後は、同封の返信用封筒にこの用紙を入れて、切手を貼らず **4 月 21 日(金)**までにご返送ください。なお、市役所 2 階企画部行政経営課または各支所の窓口へお持ちいただいても結構です。
4. この意向調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

江南市役所 企画部 行政経営課

〒483 8701 江南市赤童子町大堀 90 番地

(電話)0587-54-1111(代表) (FAX) 0587-54-0800

E-mail: gyoseikeiei@city.konan.lg.jp

この調査票は、古紙配合率 100%・白色度 70%再生紙を使用しています。

問1 はじめに、あなた自身のことについておたずねします。
各設問について、あてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

(1) あなたの性別は。

男	女
---	---

回答欄

(2) あなたの年齢は。

18歳～29歳	40歳～49歳	60歳～69歳
30歳～39歳	50歳～59歳	70歳以上

回答欄

(3) お住まいの小校区は。分からない方は住所を記入してください。

古知野東小校区	布袋小校区	藤里小校区
古知野西小校区	布袋北小校区	門弟山小校区
古知野南小校区	宮田小校区	不明の場合の住所
古知野北小校区	草井小校区	(町)

回答欄

(4) どのような方が同居していますか。(複数回答可)

就学前の子どもがいる	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
小・中学生の子どもがいる	
上記 以外の 18 歳未満の子どもがいる	
65 歳以上の高齢者がいる (あなたが 65 歳以上の場合も含む)	
その他 (~ のいずれにもあてはまらない人)	

回答欄

(5) あなたの主となる職業または勤務形態は。

勤め人 (常勤)	学生
パート・アルバイト	無職
自営業・自由業	その他 ()
専業主婦・主夫	

回答欄

(6) 江南市にお住まいになって通算何年になりますか。

回答欄

生まれてからずっと江南市に住んでいる

他市町村に住んだことがある場合は江南市での通算居住年数を以下からお選びください。

1年未満

5～10年未満

15～20年未満

1～5年未満

10～15年未満

20年以上

問2 あなたにとって、江南市は住みやすいところですか。

次の中からあなたが感じている項目の番号を右の回答欄に記入してください。

回答欄

大変住みやすい

大変住みにくい

どちらかといえば住みやすい

わからない

どちらかといえば住みにくい

問3 あなたは、今後も江南市にお住みになりたいですか。

次の中からあてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

回答欄

今後も市内に住み続けたい

問5へお進みください

できれば市外に移りたい

市外に移る予定である

わからない

問4へお進みください

問5へお進みください

問4 問3で または を選んだ方におたずねします。市外に移りたい、または移る予定の理由について、次の中からあなたが、最も感じているものを3つまで選び、番号を右の回答欄に記入してください。あてはまるものがない場合は「その他」を選択し、具体的に記述してください。

回答欄

仕事、学校、家族の都合でやむをえない

道路・下水道などの都市基盤整備が遅れている

買い物や娯楽を楽しめる環境でない

公園などの緑地が少ない

通勤や通学に不便である

土地の価格が高く、満足する住宅用地の確保

商売や事業を行しやすい環境でない

が難しい

治安・防犯が心配である

教養を深める場が少ない

悪臭や騒音等により生活環境がよくない

近所付き合いなどがわずらわしい

医療・福祉(子育て除く)サービスがよくない

その他()

子育て環境(保育や教育)がよくない

問5 江南市が今後も発展し続けていくためには、社会・経済情勢などの様々な「環境の変化」に的確に対応し、市民の皆さまが豊かで楽しく生活できるようになっていくことが大切です。そこで、**江南市の理想的な姿**を次のように整理しました。

あなたは、それぞれの項目について、現状がどのくらい充足し、今後取り組むことがどのくらい重要だとお考えですか。

項目ごとの現状の充足度と今後の重要度について、あなたのお考えに最も近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つ選んで、番号に印をつけてください。

現状の充足度・今後の重要度 それぞれ1つを選択 設問項目 (江南市の理想的な姿)		現状の充足度					今後の重要度				
		十分な状態である	一応十分な状態である	やや不十分な状態である	不十分な状態である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
記入例		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 安心安全、環境、産業、消防分野											
(1)	防犯パトロールなど、地域ぐるみで犯罪の防止に取り組み、安全な生活を送っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)	災害時には、自主的な防災組織の活動により各地域においてお互いに助け合っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)	住宅の耐震診断の実施や非常持ち出し袋・食料品などを準備し災害に備えている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)	火事や事故などの災害発生時には、迅速に消火・救急・救助活動が行われ、安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)	身近なところで、生活上の相談ができ、安心・快適に暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6)	迅速かつ適切に、行政サービスを受けることができる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7)	誰もが公共交通により市内の必要な場所に行くことができ、便利に暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8)	市民、企業、行政などは、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9)	日ごろから、省エネや省資源など、環境に配慮して生活している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10)	水質汚濁・騒音・悪臭など、公害のない快適な環境で生活している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

現状の充足度・今後の重要度 それぞれ1つを選択 設 問 項 目 (江南市の理想的な姿)		現状の充足度					今後の重要度				
		十分な状態である	一応十分な状態である	やや不十分な状態である	不十分な状態である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
記入例		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 安心安全、環境、産業、消防分野											
(11)	効率的で安定的な農業が営まれ、地域の特色ある農産物が育てられている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12)	四季それぞれに応じたイベントが開催され、多くの観光客でにぎわっている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13)	地場産業を中心に産業が活性化し、地元での雇用が確保されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14)	魅力ある商店街が形成され、便利に買い物をしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 健康、福祉分野											
(15)	国民健康保険などの社会保障制度により、病気にかかっても安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16)	心身の状況に応じたサービスが利用できるよう、福祉サービスの紹介など、相談支援体制が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17)	健康づくりの取り組みがされ、健康に暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18)	病院等の医療体制が整い、安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19)	福祉サービスが整っており、障害のある方が、作業所への通所やホームヘルパー、デイサービスなどの利用により、地域で生き生きと生活している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20)	高齢の方が、生きがいをもち、自立して暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

現状の充足度・今後の重要度 それぞれ1つを選択 設 問 項 目 (江南市の理想的な姿)		現状の充足度					今後の重要度				
		十分な状態である	一応十分な状態である	やや不十分な状態である	不十分な状態である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
記入例		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 健康、福祉分野											
(21)	高齢の方が、必要な福祉・介護サービスを受けることができ、安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22)	子育て家庭が、延長保育など様々な保育サービスが受けられ、安心して子育てしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23)	学童保育や子育ての相談・育児教室などの支援が受けられ、楽しく子育てしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 都市生活基盤分野											
(24)	道路が整備され、人や車が安全に通行している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25)	下水道や浄化槽が整備され、快適で衛生的な生活を送っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26)	河川が整備され、浸水被害にあうことがなく、安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27)	住宅環境が整備され、快適な生活が確保されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(28)	都市計画事業の推進により秩序ある、安全で安心な美しいまちなみが形成されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29)	駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(30)	公園整備や緑化が進み、うるおいのある生活を送っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(31)	安定的に安全な水道水が供給され、安心して水を利用(飲用)している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

現状の充足度・今後の重要度 それぞれ1つを選択 設 問 項 目 (江南市の理想的な姿)		現状の充足度					今後の重要度				
		十分な状態である	一応十分な状態である	やや不十分な状態である	不十分な状態である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
記入例		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 教育分野											
(32)	子ども一人ひとりにあった教育が提供され、学力・体力、社会性が身についている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33)	学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、子どもたちが学習している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(34)	地域で防犯パトロールが行われるなど、児童・生徒が安心して安全に登下校している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35)	豊かな知識や技能を学ぶ生涯学習の環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(36)	図書館が活発に利用され、教養を深める場として活用されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37)	日ごろから身近にスポーツ・レクリエーションに親しむことができる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(38)	男女に関わりなく、社会参加し、その個性・能力を発揮した生活を送っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(39)	青少年は、スポーツ活動やボランティア活動などの体験活動を通じて豊かな心が育まれている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(40)	海外や国内各都市との交流や文化活動が、市民レベルで活発に行われている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

現状の充足度・今後の重要度 それぞれ1つを選択 設 問 項 目 (江南市の理想的な姿)		現状の充足度					今後の重要度				
		十分な状態である	一応十分な状態である	やや不十分な状態である	不十分な状態である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
記入例		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 経営、企画分野											
(41)	行政情報や地域情報がわかりやすく提供されており、市民の意向が行政に反映されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(42)	NPO ^注 や町内会などの市民活動が活発で、市と協力し合ってまちづくりを行っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(43)	市民ニーズ(需要)に応じた、計画的で効率的な行財政運営が行われている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(44)	税金のしくみがわかりやすく、税が公平・適正に使われていると感じている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(45)	議会情報がわかりやすく公開されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

注：NPOとは、非営利で、不特定かつ多数の市民の利益の増進を目的として活動する団体をいいます。

問6 江南市の経済発展のあり方について

国や県に頼ることなく、地域で考え、自立を図っていかなければ、地域の経済発展は望めない時代となってきています。市民一人あたりの所得は減少気味で、市内の産業は必ずしも発展傾向にはなく、逆に、市外で就業する人の割合が年々増加しています。

このような社会状況の中で、**江南市が将来にわたり経済的に発展し、市民の皆さまが豊かな生活を送るためには、どのような特色を打ち出して経済基盤を確保していくことが望ましいとお考えですか。**次の中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。あてはまるものがない場合は「その他」を選択し、お考えを具体的に記述してください。

回答欄

名古屋市や周辺都市で働く人が住みたくなるような生活しやすい「住宅都市」として、発展していく。

商業・工業など既存の産業の活性化を図り、市内に雇用の場を確保することにより発展していく。

起業の促進や事業所、商店などが進出しやすい環境を整備し、市内に雇用の場を確保することにより発展していく。

江南市の魅力ある観光をPRし、市外からの観光客等を増加させて活力を生み出し、発展していく。

その他（具体的に： _____ ）

わからない

問7 江南市の人口政策のあり方について

江南市の人口は、この10年間で微増から横ばいになってきており、将来的には現在の約10万人から減少し、かつ高齢化が進むことが予想されます。このまま少子高齢化が進むと、これまで以上に高齢世代を、減少する若い世代で支えていくことが必要となり、何らかの適切な対応策が求められます。

このような状況を踏まえ、**これからの江南市は、どのような人口政策を展開すべきとお考えですか。**次の中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。あてはまるものがない場合は「その他」を選択し、お考えを具体的に記述してください。

回答欄

全国的に人口が減少していくのであれば、江南市でも人口が10万人から減少していくのはやむを得ないので、高齢化社会に備えたまちづくりに取り組む。

【人口減少】

少子高齢化が進む中、現在の10万人の人口規模を維持するために、子どもが増え、若い世代の転入が増加するよう取り組む。【人口現状維持】

人口減少時代にあっても、江南市では10万人から人口が大きく増加するよう、市民の負担が増加しても住宅政策、福祉政策、社会基盤整備などをこれまで以上に充実させ、都市規模を拡大するよう取り組む。【人口増加】

その他（具体的に： _____）

わからない

問8 江南市の公共サービスのあり方について

今後、人口減少・少子高齢化社会を迎えることになると、増加する高齢世代を、減少する若い世代で支えていくことが必要となります。このことは、「税や公的保険料^注を負担する人が少なくなる一方で、税などでまかなわれる市のサービスを必要とする人が増える」ことを意味しております。

このような社会状況の中で、江南市においては、歳出の徹底的な見直しや、組織のスリム化などの構造改革を積極的にすすめておりますが、**今後の江南市の「公共サービスの水準と財政負担の関係」はどうかとお考えですか。**次の中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。あてはまるものがない場合は「その他」を選択し、お考えを具体的に記述してください。

回答欄

税・公的保険料などの市民負担を大きく増やして、市が提供するサービスを拡大する。【負担増・市のサービス拡大】

税・公的保険料などの市民負担を増やして、市が提供するサービスを維持する。【負担微増・市のサービス維持】

税・公的保険料などの市民負担は増やさず、財源の制約内でメリハリのあるサービスを提供する。【負担維持・市のサービス一部減少】

税・公的保険料などの市民負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行ない、また互いに協力し合って地域に貢献することにより、公共サービス全体としての水準を維持・向上させる。【負担維持・協働による公共サービス維持・向上】

その他（具体的に： _____）

わからない

注：税や公的保険料とは、市民税、固定資産税、国民健康保険税、介護保険料などをいいます。

問9 江南市のまちづくりのあり方について

人口伸び率の鈍化・減少、少子高齢化の進展、経済低成長など社会構造が大きく転換し、江南市をとりまく環境はますます厳しくなることが予想されます。また、成熟化社会を迎え、市民の皆さまの価値観やニーズ（需要）は多様化・高度化していく傾向にあります。

このような社会状況の中で、今後、市民の皆さまがより豊かに楽しく江南市で暮らしていくためには、**市をはじめとして、市民の皆さま、市内の企業、市民団体など、地域を構成する様々な主体が、どのように関わりあってまちづくりを進めていくことが必要であるとお考えですか。**次の中から、あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号を右の回答欄に記入してください。あてはまるものがない場合は「その他」を選択し、お考えを具体的に記述してください。

回答欄

市がまちづくりの方向性を決め、まちづくりを実践する。【市主導型】

市が中心となり、市民、企業、市民団体などが一緒になってまちづくりの方向性を決め、役割分担しながらまちづくりを進める。【協働型】

市民が中心となり、市がそれをサポートしながら、まちづくりの方向性を決め、まちづくりを実践する。【市民主導型】

その他（具体的に： _____ ）

わからない

問10 今後の地域運営における市民の皆さまの役割について

これからのまちづくりにおいて、あなたはどのような役割を担っていきたいとお考えですか。次の(1)～(5)の項目について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで、番号に印をつけてください。

あなたの考え (それぞれ1つを選択)		積極的に 行いたい	できれば 行いたい	できれば 行いたく ない	行う必要 はない	わから ない
記入例		1	2	3	4	5
(1)	災害への備えやごみの分別など、各家庭でできることは家庭で行う。	1	2	3	4	5
(2)	地域の清掃や廃品回収など、町内会をはじめとした地域の活動に参加する。	1	2	3	4	5
(3)	近所の子どもを預かったり、お年寄りの買い物を手伝ったりするなど、地域の支え合いの輪に参加する。	1	2	3	4	5
(4)	NPOやボランティアなどの市民団体の活動に参加・協力する。	1	2	3	4	5
(5)	地域の問題を解決するために、自ら市民団体等を立ち上げ、活動する。	1	2	3	4	5

問11 広報こうなんについて

広報こうなんおよび市ホームページ等で広報こうなんの発行回数に対する意見をお聞きしましたところ、月1回の発行に変更することに賛成の意見が多く、掲載内容について貴重なご意見もいただきました。そうした中、市は**広報こうなんを月1回の発行に変更し、掲載内容の充実を図る**よう努めているところです。

そこで、**広報こうなんの掲載記事についておたずねします**。次の(1)～(14)の項目について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで、番号に 印をつけてください。

あなたの考え（それぞれ1つを選択） 広報こうなんに掲載する情報		充実させた方がよい	現状のままでよい	不要である	わからない
記入例		①	2	3	4
(1)	市政についての情報 新しい施策等の紹介	1	2	3	4
(2)	まちのおしらせ 行政サービスの紹介	1	2	3	4
(3)	まちの話題 市内のまつり、イベントを写真で紹介	1	2	3	4
(4)	わくわく情報〔催し物〕 各種催し物の案内	1	2	3	4
(5)	わくわく情報〔教室・講座〕 各種教室、講座、講習会の案内	1	2	3	4
(6)	わくわく情報〔スポーツ〕 各種スポーツ大会の案内	1	2	3	4
(7)	わくわく情報〔募集〕 各種催し物・教室の参加者募集	1	2	3	4
(8)	わくわく情報〔献血〕 献血会場・日時の案内	1	2	3	4
(9)	わくわく情報〔公売〕 公売物件・日時・場所の案内	1	2	3	4
(10)	わくわく情報〔相談〕 各種相談の案内	1	2	3	4
(11)	保健センターガイド	1	2	3	4
(12)	生活情報 休日診療、ごみカレンダー、すいとびあ江南予約状況などの案内	1	2	3	4
(13)	催し物 市民文化会館、すいとびあ江南、地域情報センターの催し物の案内	1	2	3	4
(14)	市民カレンダー 月間の催し物を一覧表で案内	1	2	3	4

問 12 市ホームページについて

市ではホームページを通じて、情報をいち早く提供できるよう、ホームページの充実に努めているところ。そこで、インターネット環境および市ホームページの内容についておたずねします。

(1) あなたは、インターネットに接続していますか。

次の中からあてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

A. パソコンをお持ちの方がお答えください。

現在、インターネットに接続している	(2)へお進みください
今後、インターネットに接続する予定である	} 問13へ お進み ください
今後もインターネットに接続する予定はない	
今後、インターネットに接続するかどうかわからない	

回答欄

B. パソコンをお持ちでない方がお答えください

今後、パソコンを購入し、インターネットに接続する予定である	} 問13へ お進み ください
今後、パソコンを購入するが、インターネットに接続する予定はない	
今後もパソコンの購入予定はない	
今後、パソコンを購入するかわからない	

(2) (1)で **を選んだ方**におたずねします。あなたは、市のホームページを見たことがありますか。

次の中からあなたが感じている項目の番号を右の回答欄に記入してください。

よく見ている	} (3)へお進みください
時々見ている	
見たことがない	

回答欄

(3) (2)で **または を選んだ方**におたずねします。あなたは、市ホームページの中のどのような項目に興味がありますか。

次の中から興味のあるものを3つまで選び、番号を右の回答欄に記入してください。あてはまるものがない場合は「その他」を選択し、具体的に記述してください。

江南市の紹介(財政)	市政へのアイデア・提案
江南市の紹介(江南の統計)	広報こうなん
江南市の紹介(構造改革)	まつり・イベント
くらしの情報(届け出・手続き)	各課のページ
くらしの情報(子ども・教育)	市議会
くらしの情報(市政Q&A)	その他()

回答欄

問 13 交通災害共済制度について

交通災害共済制度とは、市民の皆さまがわずかな掛金（1人年間360円）を出し合って、国内で発生した交通事故による死傷者の方々を互助救済するためのもので、見舞金として傷害の程度により1万円から5万円、死亡の場合は50万円が支払われます。この**交通災害共済の加入者は年々減少**しており、平成17年末の加入率は44.9%となっています。

このような状況を踏まえ、**これからの交通災害共済制度のあり方**についておたずねします。

(1) あなたは、交通災害共済制度があることをご存知ですか。

次の中からあてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

知っている	(2)へお進みください
知らない	(3)へお進みください

回答欄

(2) (1)で **を選んだ方**におたずねします。あなたは、交通災害共済に加入していますか。

次の中からあてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

加入している	} (3)へお進みください
加入していない	

回答欄

(3) あなたは、**今後の交通災害共済制度の存続**についてどのようにお考えですか。

次の中からあてはまる番号を右の回答欄に記入してください。

今後も存続した方がよい
廃止した方がよい
わからない

回答欄

問 14 江南市の将来のまちづくりについて、ご意見・ご提案がありましたら、お聴かせください。

--

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた回答用紙は、同封した返信用封筒に入れ、**4月21日(金)**までにご返送くださいますようお願いいたします。(切手は不要です。)

なお、市役所2階企画部行政経営課または各支所の窓口へお持ちいただいても結構です。

江南市戦略計画策定に係る
市民意向調査 報告書

平成 18 年 6 月

江南市 企画部 行政経営課

調査協力 パシフィックコンサルタンツ株式会社
〒206-8550 東京都多摩市関戸 1 丁目 7 番地 5
電話：042(372)0111（大代表）
